

IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手研究会への 発表申し込みおよび論文投稿の手続きについて

IEEE SMC Hiroshima Chapter では、OpenPNE を利用した各種イベントへの参加登録や会員同士の情報交換サービス (SNS 機能)、および、ownCloud を利用した会議への投稿原稿のアップロードやオンライン論文集の閲覧サービス (ファイル管理機能) を提供しています。若手研究会への論文投稿にあたってもこれらを利用します。下記の手順に従って手続きをお願いします。

発表申し込み締切日までに手順 1, 2 を実行してください。また、手順 3 ~ 7 についても、発表申し込み後できるだけ早い時期の実行をお願いします。原稿提出締切日までに全ての手続きを完了してください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

IEEE SMC Hiroshima 若手研究会実行委員会
yrw2015@smc-hiroshima.info.hiroshima-cu.ac.jp

1. Google の Gmail アカウントを準備する。

IEEE SMC Hiroshima Chapter が提供するシステムのユーザ認証は、お手持ちの Gmail アカウントとの ID 連携により行います。Gmail アカウントをお持ちでない場合 (あるいは、投稿用に別途アカウントを取得する場合は、まず Google のサイト(<https://accounts.google.com/signup?lp=1&hl=ja>)にて Gmail アカウントを作成してください。

なお、一部の大学で利用されている Google 社との提携による大学独自のドメイン名を使った Gmail アカウントについては今回利用できません。投稿システムの都合上、ドメイン名 (@マーク以下) が @gmail.com である Gmail アカウントが必須となります。お手数をおかけしますが、別途 Google のサイトにて、Gmail アカウントをご用意ください。

2. 若手研究会講演申し込み Web サイトにおいて、必要事項を入力する。

IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手研究会講演申し込み Web サイト (<http://goo.gl/forms/Wd6Q7e8Vml>) にアクセスし、申込者の情報、論文情報、および投稿に利用する Gmail アドレスを入力の上、送信してください。ここまで講演申し込み手続きは完了です。なお、原稿の提出作業に備えて、手順3から手順7についても引き続き早い時期に実行いただきますようお願いいたします。

3. OpenPNE (SNS 機能) へアクセスするための情報を入手する。

OpenPNE サーバのログインページには、パスワードによるアクセス制限がかかっており、表示には認証が必要です。手順2で講演申し込みを頂いた方には、若手研究会担当者より、論文 ID 番号とともに、認証に必要な情報をメールにてお知らせいたします。なお、大変申し訳ございませんが、手順2の申し込みの受付から認証情報の送付まで数日程度お時間がかかる場合がございます。ご了承ください。

※認証に必要な ID およびパスワードは、基本的に有効期限を設け、研究会等のイベントごとに発行いたします。そのため、過去に発行された情報では認証できない場合があります。新規イベントのためシステムを利用する際は、お手数をおかけしますが、改めて認証情報の申請手続きをお願いいたします。

4. コミュニティサーバのログインページにアクセスする。

OpenPNE サーバ

<https://ieeesmchiroshima.ints.info.hiroshima-cu.ac.jp/openpne> にアクセスします。ログインページを表示するには、下記の図のように ID とパスワードを求められますので、手順3で入手した情報を入力してください。認証が成功すれば、OpenPNE サーバへのログインページが表示されます。



5. OpenPNE (SNS サービス) にログインする.

発表申し込みの際に登録された Gmail アカウントを用いて, OpenPNE サーバにログインしてください. 若手研究会の講演申し込みにあたっては, ログイン後に OpenPNE において特に必要な作業はありません (ログインできることの確認は必須). ログインできることを確認したら, ログアウトしていただいて結構です.

なお, ログインできない場合は, Gmail アカウントの設定の変更が必要です. アカウント情報ページにおいて, 次の 2 つの点について設定の確認・一時的な変更をお願いします.

- ・ [ログインとセキュリティ] -> [Google へのログイン] -> [2段階認証プロセス] を「オフ」に設定してください.
- ・ [ログインとセキュリティ] -> [接続済みのアプリとサイト] -> [安全性の低いアプリの許可] を「有効」に設定してください.



The screenshot shows a web browser window with the OpenPNE login page. The browser's address bar displays 'https://ieeesm...'. The page has a dark blue header with the OpenPNE logo. Below the header, there is a light blue login form. The form contains the following elements: a label 'Id' followed by a text input field containing '@gmail.com'; a label 'パスワード' followed by a password input field; a checkbox labeled '次回から自動的にログイン' which is currently unchecked; a blue link 'ログインできない方はこちら'; and a button labeled 'ログイン'.

6. ownCloud (ファイル管理サービス) にログインする.

OpenPNE にログインを行うと, ownCloud サーバにもログインが可能となります. ownCloud サーバ

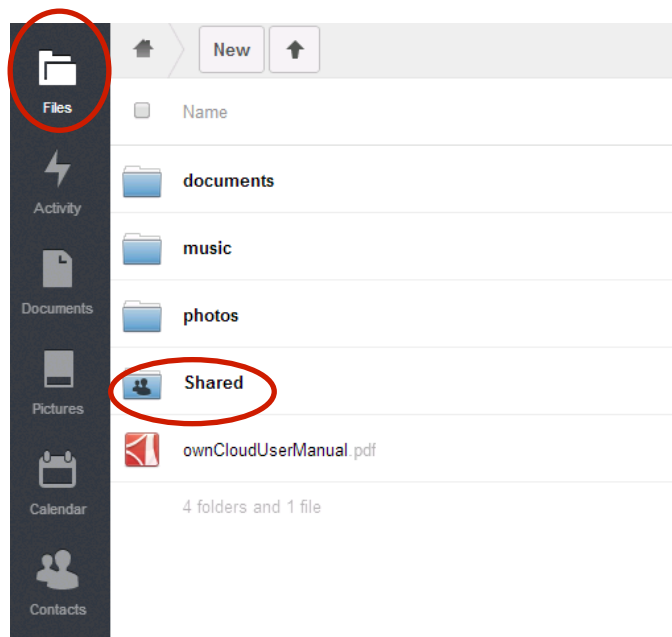
<https://ieeesmchirosima.ints.info.hiroshima-cu.ac.jp/owncloud>

にアクセスしログインできることを確認してください (ログインできることの確認は必須). ユーザ名は, Gmail アカウントの@より前の部分 (XXX@gmail.com の場合は XXX), パスワードはその Gmail アカウントのパスワードとなります. これにより ownCloud サーバにアカウントが作成されます.



7. 投稿用フォルダの確認

若手研究会担当者が申込者のアカウントに対して投稿用フォルダの設定を行います. 担当者がフォルダ Files->Shared, および, その Shared の中に, 投稿用フォルダ yrw2015upload_xxx (xxx は論文ごとに割り当てられた ID 番号) を作成します. これらのフォルダがあるか確認してください. 手順6の後, 3日以上経過しても投稿用フォルダが現れない場合はご連絡ください.



8. 投稿原稿および Copyright フォームのアップロード

投稿原稿および Copyright フォームの作成が完了しましたら、ownCloud サーバにログインし、フォルダ Files->Shared ->yrw2015upload_xxx (xxx は論文 ID) のフォルダにて、ファイルをアップロードしてください。

ファイル名は次の通りにしてください。

原稿 PDF ファイル xxx_yrw2015.pdf

CopyrightForm xxx_yrw2015_copyright.pdf

xxx は発表申込み時に送られるメールに記載の論文 ID に置き換えてください。



以上で、若手研究会への論文投稿手続きは終わりです。